

》 第二章 計画の基本目標と取組の体系

基本 目標

子どもたちが本に親しみ、夢や希望を持ち、未来を切り拓く力を育めるよう、発達段階に応じた読書環境の整備を推進します。

目標

施策

子どもの発達段階に応じた取組

一 乳幼児の
読書活動の推進

- 一 家庭での読書活動の推進
- 二 絵本等に親しむための事業の充実
- 三 親子が共に楽しめる読書環境の整備

二 小中学生の
読書活動の推進

- 一 学校図書館の充実
- 二 読書習慣を形成するための事業の充実
- 三 子どもに身近な読書環境の整備

三 高校年代の
読書活動の推進

- 一 高校年代への情報発信
- 二 高校年代向け事業の充実
- 三 高校年代の読書環境の整備

四 支援を必要とする
子どもの読書活動
の推進

- 一 障害がある子ども等への支援
- 二 日本語を母語としない子どもへの支援

五 読書活動推進の
基盤づくり

- 一 区立図書館を中心とした連携・取組の推進

子どもが生涯にわたり読書習慣を身に付けることができるよう、子どもの発達段階に着目して、**基本目標**を左のとおり定めます。基本目標を実現するため、乳幼児から**発達段階に応じた取組**を継続して行い、総合的・計画的に事業を展開し、読書環境を整備します。

重点取組★

その他の取組

乳幼児期の家庭読書の推進★

家庭での読書が定着するよう保護者に各種情報を積極的に発信します。

- ・子育て家庭への支援
(練馬こどもカフェでのよみきかせの実施等)
- ・親子で利用しやすい図書館の整備
(授乳室や乳幼児親子の読書スペースの整備等)

他 6 事業

学校図書館の利活用の推進★

人的な支援や学校図書館蔵書管理システムの活用により授業での活用や蔵書利用を促進します。

- ・小中学生の家庭読書の推進
(家庭読書に適した推薦図書の情報発信等)
- ・読書活動への関心を高める事業の実施
(図書館の見学および職場体験の受入等)

他 8 事業

高校年代に向けた情報発信の充実★

読書から離れやすい時期の子どもたちへの情報発信を強化します。

- ・高校年代向け読書啓発事業の実施
(高校年代による啓発事業の企画・立案等)
- ・図書の充実
(高校年代の興味、関心にあわせた図書の選定等)

他 8 事業

障害等に配慮した資料の充実★

個々の状況に応じた資料を充実し、子どもが読書に親しめるように支援します。

- ・障害がある子どもへの支援事業
(手話付きおはなし会の実施等)
- ・日本語を母語としない子どもへの取組
(外国語を取り入れたおはなし会の実施等)

他 4 事業

関係団体との連携 およびネットワークの強化★

区立図書館は様々な関係団体間の連携を深める中心的な役割を担い団体の活動を支援します。

- ・練馬区子ども読書活動推進会議の開催
(公募区民および教育機関、民間団体による会議)